

# おわりに

## ～すべての子ども・若者に人間浴を～

子育て支援は、近い未来の街づくりです。

行政だけでは、若者に関する重層した問題に対応していくことは、もはや不可能です。地域でも人間関係の希薄化が問題となり、近所の人も若者に接する際に二の足を踏んでしまう現実もあります。これから未来を担っていく若者が、健やかに成長できるとともに、ニート、ひきこもり、不登校などの困難を有する若者や家族を支援していく環境をつくっていくためには、周囲からのいい意味でのお節介が今後必要となっていくのではないのでしょうか。

私たちはこれまで、セーフティーネットの綻びからこぼれ落ちる若者を、たくさんの悔しい思いで見てきました。

本格的な不況下、若者をとりまく状況は厳しさを増し、教育どころか生活自体を組み立てることが困難な家庭も増えていきます。

もはや、家庭が・・・学校が・・・行政が・・・誰かが取り組めばというような状況ではありません。

若者の学びや育ちにかかわるさまざまな立場の人たちが、個人や団体を問わず、それぞれの立場でできることや、これまで気付かなかった実態や分析などを出し合い、新たな支援策や関わり方を学び「ほんの少し手助けをする」ことにより救える子ども・若者がたくさんできるのではないのでしょうか。

やまなしの子ども・若者が幸せと感じる社会とはいかなる社会なのか・・・この施策提言が一助になることを願います。

やまなし女性の知恵委員会

『子ども・若者の健全育成 ～最近の青少年を取り巻く課題について～』 委員一同

芦澤香 岡村久美子 小澤恵 三枝絢子

丸山久美子 武藤まゆみ 山下恵美 (五十音順)